

印 いん

印のつく言葉をあげてみます
と、印鑑、旗印、印象などがあげ
られます。印には、その人。もの

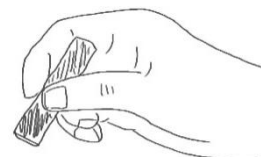
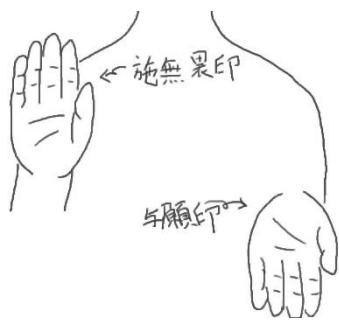
を証明したり、象徴する働きがあるようです。

印は、古代インド語（サンスクリット語）で、ムドラー
(mudra) の訳です。象徴という意味があります。また、
印相と言ひ、仏像などにおいて手の形や動きで、仏の慈悲
やはたらきを表すことも指します。

お寺などに参拝に行くと、仏の種類によって、手の因の
結び方が違います。同じ仏像でも違う場合があります。

浄土真宗の阿弥陀如来と、鎌倉の大仏さん（こちらにも
阿弥陀如来）は印の結び方が違うでしょう。これには訳が
あります。真宗のお寺さんの場合は、右手は施無畏印（も
う怖くないよ）、左手は与願印（わたしの願いはあなたを
すくうことだよ）です。そして、立っておられる。横から
見ると少し前に傾いています。いつでも行けるとスタンバ
イをしておられるのです。

どこかで様々な仏像を見る機会
があれば、是非手の動きも注目して
ください。



父叱り
母の元へ行く娘
母叱り
母の元へ行く娘
若取

こんなところに 仏教用語

身近な仏教用語
を紹介して
います。

因果 いんが

因果・・・物事に
は、必ず原因があ
り、原因が無けれ

ば結果が生ずることがない

2歳半の娘が、いよいよ「となりのトトロ」と「魔女の
宅急便」に興味を持ち始めました。一日に何回も見てよく
飽きないものだなと感心していると、「トトロに会いた
い！」と言いました。さあ、どうしたものでしょうか。デ
ッキブラシを持ち出したかと思うと、それを股で挟んで
「空を飛ぶ！」と魔女の真似をしています。さあ、どうし
たものでしょうか。

いずれにしても娘の願いをかなえることは出来ませ
ん。なぜならトトロに会う因がありません。空を飛ぶ因が
ありません。因が無ければ結果は生じません。

人生を歩んでいると、なぜこうなったんだと不条理さ
を感じる場合があります。しかし、結果が生じている以上
必ず原因があります。お釈迦様は一切皆苦であると、人生



は思い通りにはいかないと説かれました。
さらに、だからこそ阿弥陀如来は悩むもの
を救いたいと仏になられたと、暗闇の中で
輝く白い道をお示しく下さいました。